

日本語組版の要件 表1 文字間の空き量 空き量数値

	グリフに含 まれる文字 の後ろ側の アキ	after										
		cl-1 始め括 弧類グ リフ	cl-5 中点類 グリフ	cl-2 終わり 括弧類 グリフ	cl-6, 7 句読点 グリフ	cl-3, 8 ハイフン リーダ	cl-4 疑問符 感嘆符	cl-9, 10, 11, 15, 16, 19 漢字等	cl-27 欧文用 文字	cl-14 和字 間隔	cl-26 欧文 間隔	行末
		(・)	。	-	?	漢	Aa	┌	┐	→
	グリフに含まれる文字の前側のアキ	0.5	0.25	0	0	0	0	0	0	-	-	-
before	行頭 ←	-0.5										[0]
	cl-1 始め括弧類グリフ (-0.5										
	cl-5 中点類グリフ ・ 0.25	-0.5	-0.5									-0.25
	cl-2 終わり括弧類グリフ) 0.5	-0.5	-0.5	-0.5	-0.5					-0.5		-0.5
	cl-6, 7 句読点グリフ 。	-0.5	-0.75	-0.5	-0.5							-0.5
	cl-3, 8 ハイフン・リーダ -											
	cl-4 疑問符感嘆符 ?								+0.25			
	cl-9, 10, 11, 15, 16, 19 漢字等 漢								+0.25			
	cl-27 欧文用文字 Aa							+0.25				
	cl-14 和字間隔 ┌	-0.5										
	cl-26 欧文間隔 ┐											[0]

禁則の場合でも文字がセンテンス頭に置かれた場合にどうするかは考えておく必要があるのでは？

表に注記のあるもの

- ・ 行頭行末の欧文間隔は幅ゼロ（パラグラフ先頭の場合も？）
- ・ 行頭約物の前、行末約物の後ろはアキを作る流儀とベタの流儀がある